

XTOOL | Craft Oven Module

クイックガイド



説明	01
----	----

内容物一覧	01
-------	----

概要	02
----	----

取り付け	02
------	----

DTFフィルム硬化	04
-----------	----

マグカップ昇華	07
---------	----

点検とメンテナンス	11
-----------	----

説明

xTool製品へようこそ!

本製品の利用体験向上のため、初めてご使用になる際は、付属のすべての資料をよくお読みください。取扱説明書に記載された指示に従わずに使用した場合、または誤解などにより誤操作が生じた場合、適用される法令で認められる範囲において、当社はそれにより生じたいかなる損失についても責任を負わないものとします。

当社は、本書の内容を厳密かつ慎重に照合しておりますが、誤字や脱字が残っている場合があります。

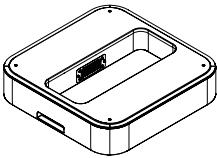
当社は、製品の機能とサービスの品質を継続的に改善することに専念しており、本書に記載されている製品またはソフトウェア、および本書の内容について、いつでも変更する権利を留保します。

本書は、ユーザーが製品を適切に使用することを目的とし、ハードウェアおよびソフトウェアの構成に関する説明は含まれていません。製品の構成については、マニュアルを参照してください。本書の画像は参照用であり、実際の製品と異なる場合があります。

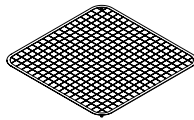
本マニュアルは、著作権法および規制によって保護されているため、当社の書面による事前の許可なしに、本書をいかなる手段によっても複製、転写したり、いかなる有線または無線ネットワークでいかなる方法によっても送信したり、いかなる言語に翻訳したり、いかなる内容、写真、レイアウトなどの変更を行ったりすることを禁じます。

当社は製品や関連資材の継続的な改良に取り組んでいます。製品やマニュアルは変更されることがあります。更新情報は、jp.xtool.comで参照できます。

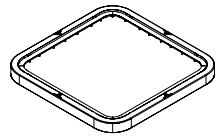
内容物一覧



Craft ovenベース



メッシュトレイ



密封枠



断熱パッド



耐熱手袋



昇華収縮フィルム



昇華紙



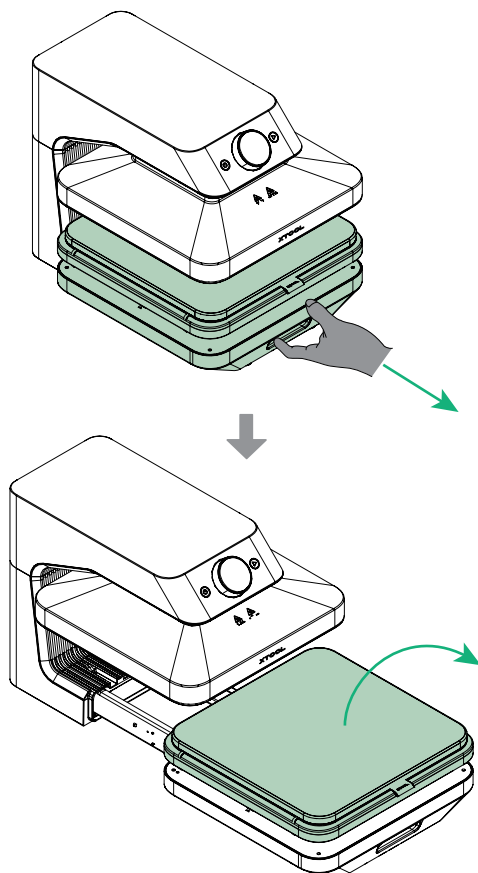
クイックガイド

概要

本製品は、xTool WonderPressとの組み合わせでのみ使用できます。DTFフィルム上でDTFパウダーを直接硬化できるほか、各種マグカップや飲料容器の昇華転写加工にも対応しています。使用前に、xTool WonderPressの『安全上のご注意』および『クイックガイド』をお読みいただき、遵守してください。

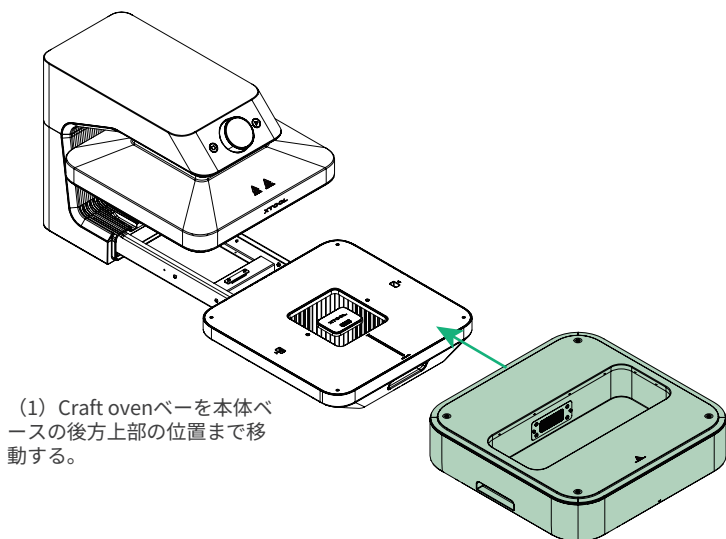
取り付け

1 現在取り付けられているモジュールを取り外す

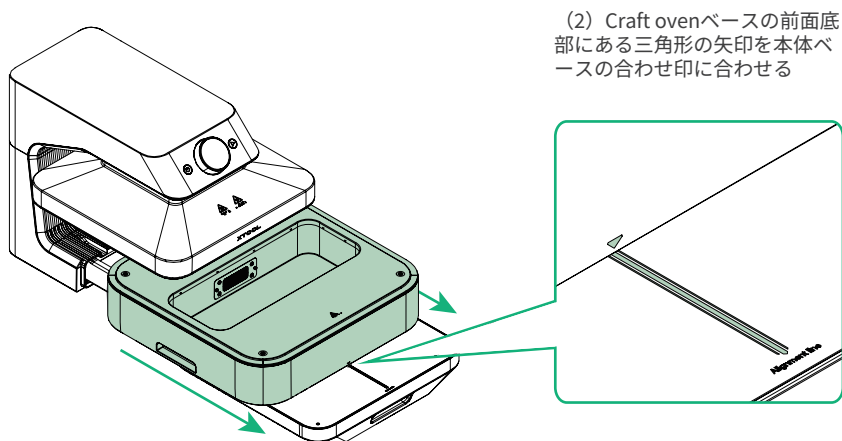


すべてのxTool WonderPressモジュールはホットスワップに対応しており、モジュールを交換する際に機器の電源を切る必要はありません。

2 Craft ovenベースを取り付ける



(1) Craft ovenベーを本体ベースの後方上部の位置まで移動する。



(2) Craft ovenベースの前面底部にある三角形の矢印を本体ベースの合わせ印に合わせる

(3) Craft ovenベースを本体のベースにぴったりと合わせ、ゆっくり前方へ押し込み、ベースの溝に完全にはめ込む

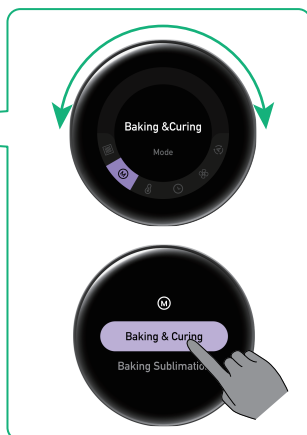
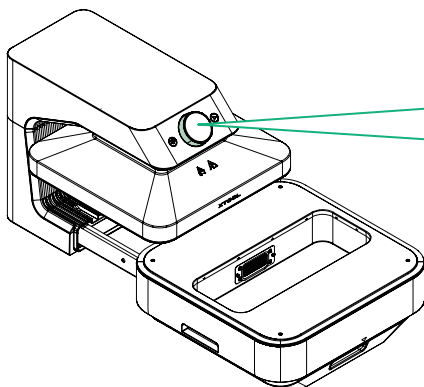


一度取り付けられると、装置は自動的に該当するモジュールの動作モードに切り替わる。

DTFフィルム硬化

1 パラメータを設定する

ノブを回して「焼成モード」を選択し、押して設定画面に入ります。次に、素材を選択してプリセットパラメータを使用するか、温度、時間、および排気時間をカスタマイズします。最後に、自動/手動モードを設定します。



作業環境を清潔かつ無臭に保つため、排気時間を適切に延長することを推奨する。

推奨設定：

■ 温度：210℃

■ 時間：180秒

2 メッシュトレイを取り付ける

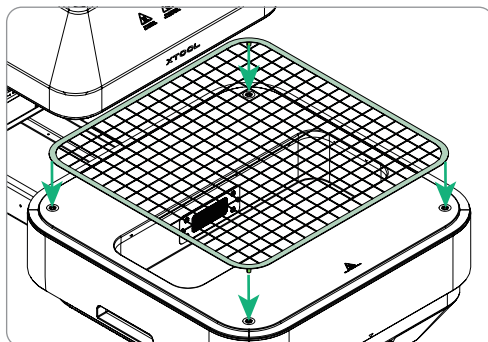
メッシュトレイの四隅の支持脚を対応する位置決め穴に差し込む。



メッシュトレイ



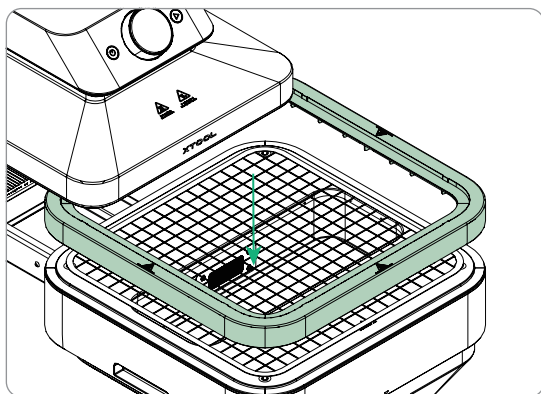
メッシュトレイを取り付ける前に、溝内の断熱パッドが取り外されていることを確認する。



3 密封枠を取り付ける



密封枠

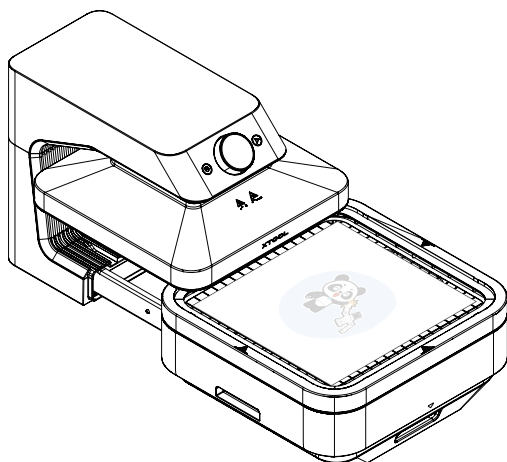


4 DTFフィルムを設置する

ホットメルトパウダー側を上向きにし、印刷面を下向きにして、フィルムを平らに置いてください。



DTF フィルム
(非同梱)

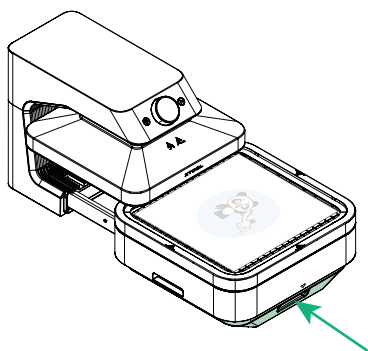


5 加工の開始

設定温度に達したら、「パラメータ設定」で選択したモードに従って加工を開始します：

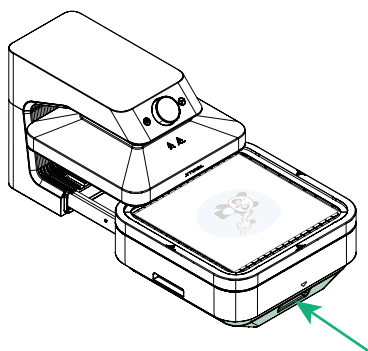
手動モード

ベースを押し込み、開始/停止ボタンを押して加工を開始します。

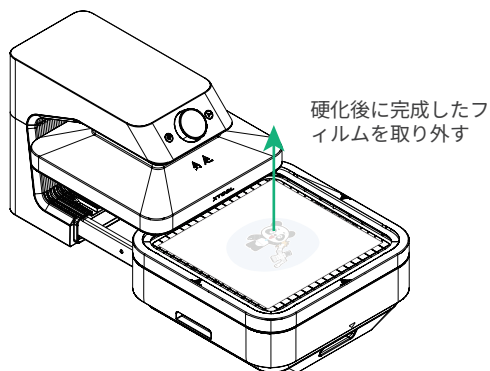


自動モード

ベースを押し込むと、装置は自動的に処理を開始します。



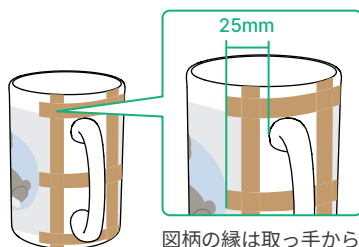
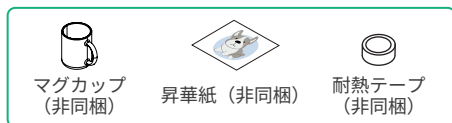
6 加工の完了



マグカップ昇華

1 マグカップを用意する

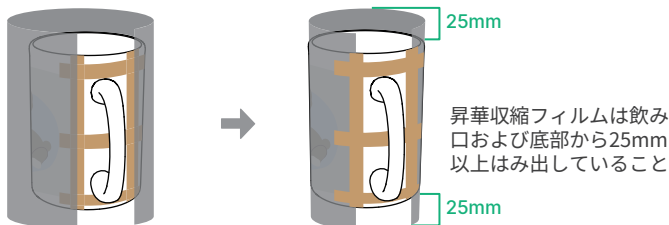
(1) 昇華紙を印刷面を内側にしてマグカップの対象部分に巻き付け、紙がカップの表面に完全に密着し、上下の端がカップの飲み口と底部にそれぞれ揃っていることを確認する。その後、耐熱テープを使い、まず横方向に三本、次に縦方向に二本貼ってしっかり固定する。



■ より良い縁部の転写効果を得るため、昇華紙の上端および下端を、それぞれカップの飲み口と底部の縁に合わせてください。

■ 転写効果を最適にするために、図柄はカップの取っ手から少なくとも25mm離してください。

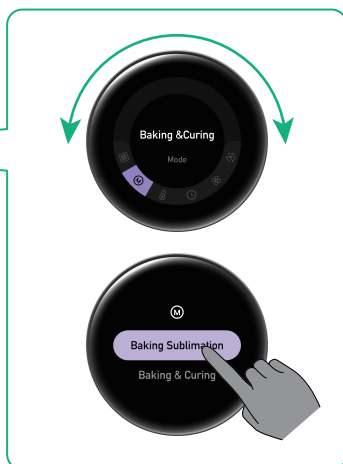
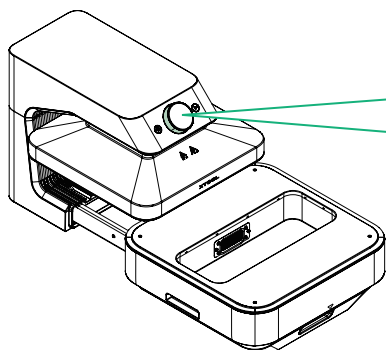
(2) 昇華紙の外側に昇華収縮フィルムを一枚巻き付ける。昇華収縮フィルムが昇華紙に密着し、横方向の幅が昇華紙全体を完全に覆い、縦方向の端部がカップの飲み口および底部を越えることを確認する。その後、耐熱テープを横方向に3本、続いて縦方向に2本貼り、できるだけ密着するよう固定する。



加熱中に昇華収縮フィルムは収縮し、昇華過程を通じて一定の圧力を提供し、図柄をカップ表面に正確に転写するとともに、ずれや歪みを最小限に抑えます。

2 パラメータを設定する

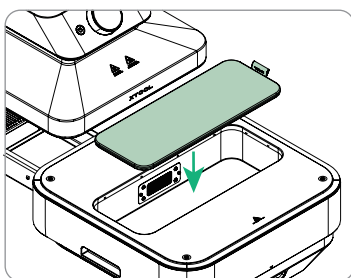
ノブを回して「焼成昇華モード」を選択し、押して設定ページに入ります。素材を選んでシステムのプリセットパラメータを使用するか、温度と時間をカスタマイズします。最後に自動／手動モードを設定してください。設定は、単一のマグカップが複数のマグカップか、またマグカップの表裏によって異なるため、用途に応じて調整してください。



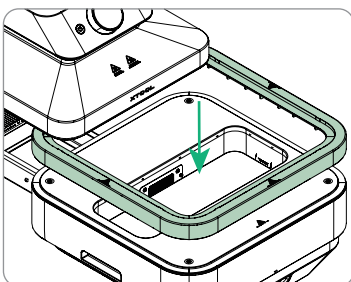
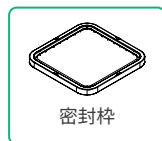
推奨設定（単一マグカップ・正面）：

- 温度：210 °C
- 時間：900 秒

3 断熱パッドを設置する

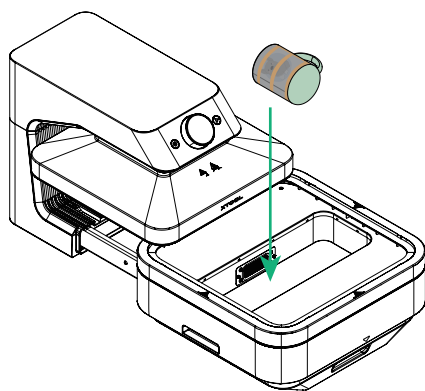


4 密封枠を取り付ける



5 マグカップを設置する

マグカップを昇華スロットに設置する。

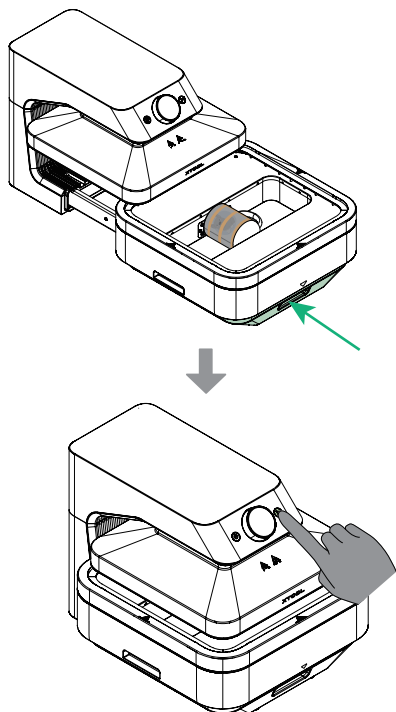


6 加工の開始

設定温度に達したら、「パラメータ設定」欄で選択したモードに従って加工を開始してください。

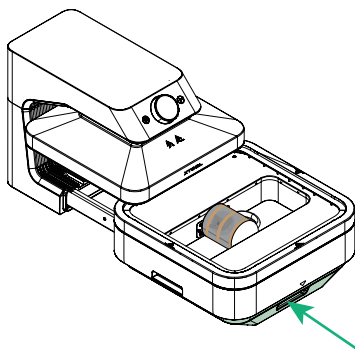
手動モード

ベースを押し込み、次に開始ボタンを押して処理を開始してください。



自動モード

ベースを押し込むと、装置は自動的に処理を開始します。



7 マグカップの向きを回転させる

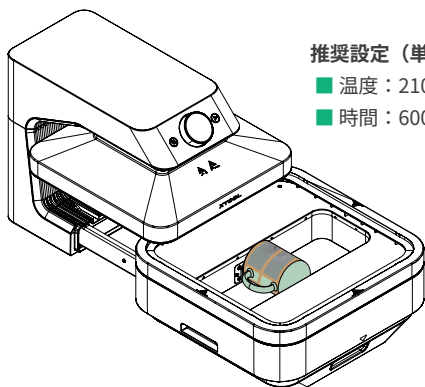
表面の昇華転写が完了したら、マグカップを回転させて均一に加熱し、より良い転写結果が得られるようにしてください。続いて、マグカップを装置に戻し、裏面用のパラメータを設定するか、システムのプリセットパラメータを使用して、手順6を繰り返してください。



耐熱手袋



回転中は火傷を避けるために耐熱手袋を着用してください。

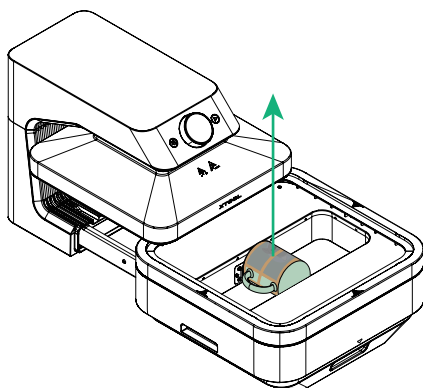


推奨設定（単一マグカップ・裏面）：

■ 温度：210℃

■ 時間：600秒

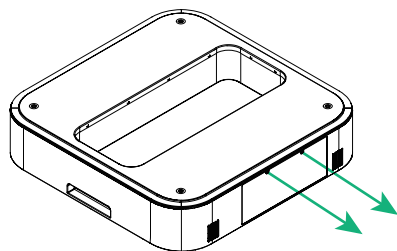
8 加工の完了



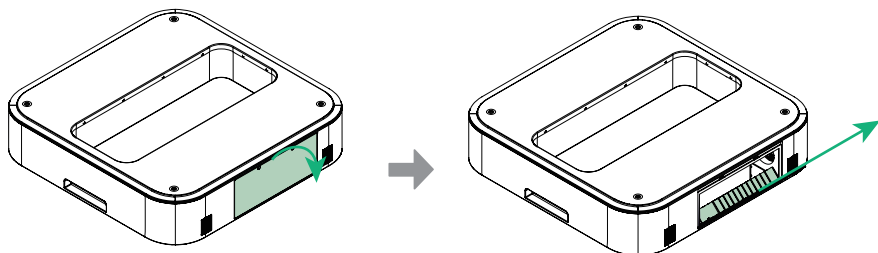
点検とメンテナンス

良好な排気性能を維持するため、フィルターの状態を定期的に点検し、使用頻度に応じて適時交換することを推奨します。

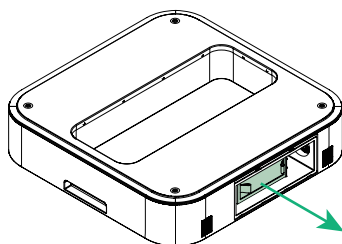
1 フィルターカバープレートのねじを外す



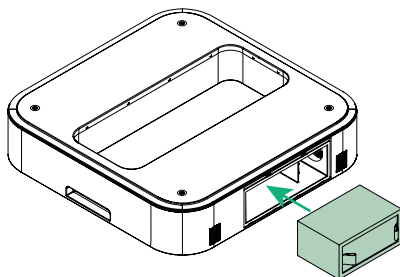
2 フィルターカバーを取り外す



3 使用済みのフィルターを取り外す

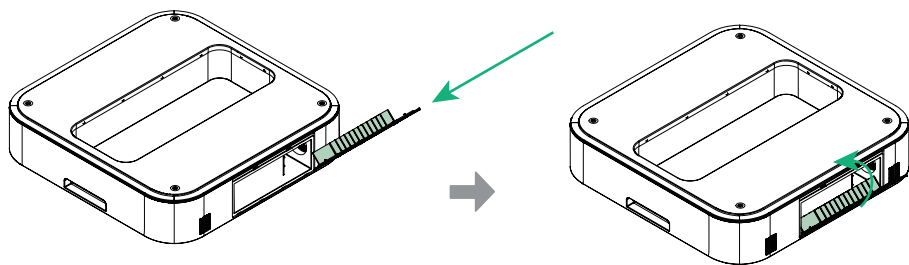


4 新しいフィルターを取り付ける

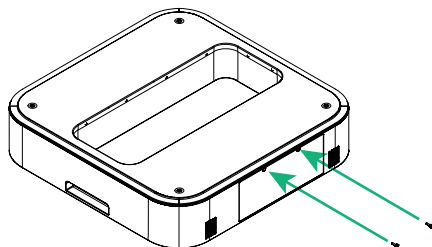


新しいフィルターを購入するには、xtool.comをご覧ください。

5 フィルターカバープレートを再装着する



6 フィルターカバープレートのねじを締める



XTOOL